

環 境 方 針

1. 一 般

北越メタル株式会社は以下に示す基本方針に基づいて環境方針を定め、維持する。

“我々は、「鉄にいのち、ひとに未来」をモットーに、次世代への健全な地球環境を残すことを責務とし、環境と調和した企業活動を通して地域社会との共生と、持続的な発展をめざします。”

2. 環境方針

[基本指針]

我々は、廃棄鉄源及び関連の天然資源を用い棒鋼、線材、形鋼を生産し、またその一部を加工製品として社会に還元するというリサイクル活動を行う一方、エネルギーを多用し、環境負荷を伴う活動を行っていることを自覚しつつ、北越メタル長岡工場、三条工場、雲出工場、見附工場、喜多方工場が立地する周辺の自然環境の維持・存続及び改善のための活動を行う。

また、こうした企業内活動だけにとどまらず、地域社会の環境保全活動への参画及びコミュニケーションといった幅広い環境活動を行うことで地域社会との共生を図る。

[行動指針]

- (1) 北越メタルの環境マネジメントシステム内の全ての部門で、環境目的及び目標を設定し、環境改善活動を推進する。また、環境目的及び目標は定期的に見直し、環境パフォーマンスを向上させるためのシステムの継続的な改善を図る。
- (2) 北越メタルの活動、製品またはサービスに係る環境の法規制、及び「一般社団法人日本鉄鋼連盟」等の自主規制、あるいは地域との協定といった要求事項を遵守する。
- (3) 北越メタルが行う事業活動が環境に与える影響の中で、特に次の項目について、全社活動として行動する。
 - ・ 汚染を回避し、低減し又は管理する工程、設備、材料、製品を採用する。
 - ・ 資源、エネルギー等の効率的な利用に努める。
 - ・ リサイクルの拡大および廃棄物の削減に努める。
 - ・ 環境負荷の小さい製品の設計・開発・設備の使用に努める。
 - ・ 2030年に向けた長期ビジョン（Metal Vision 2030<絆>）のKPIに掲げた環境負荷低減（CO2排出量10%低減）に向けた活動を推進すると共に省エネルギー性能の高い設備更新も進める。
- (4) 全従業員に対し、SDGsに係る教育を行い環境への責任を意識した活動を実施する。
- (5) 環境方針は、文章により全従業員に周知させ、社外にも公開する。

北越メタル株式会社 代表取締役社長

大洞 勝義